

# 熊本 県大COC通信

熊本県立大学  
COC推進室

## フューチャーセッションを開催 本学と県庁プロムナードで

昨年一〇月と一一月に2回にわたって本学内と県庁プロムナードでフューチャーセッションを開催しました。いずれの回も参加者から「楽しかった」「役に立った」など高く評価する感想が寄せられました。

一〇月三二日、COC事業とし

熊本県立大学  
「地(知)の拠点整備(大学COC)事業スタートアップ企画  
フューチャーセッション「地(知)の拠点(COC)としての県立大の未来」  
～別館により「COCを実現していく大学の姿」を体験していただく参加型セッション～

日時 2014年10月31日(金) 9:00~12:15  
場所 グローバルセンター1階 111教室

目的  
「地域との対話の場」として、本学が本年度から取り組む「フューチャーセンター」の概念やその手法について、数多くのセッションを手掛ける第一人者：野村彦彦氏のファシリテートにより学びながら、これから「COC」を実現していく県立大の未来を参加者全員で描いていきます。

メイン・ファシリテーター  
(株)フューチャーセッションズ 代表取締役 野村彦彦 氏

※フューチャーセンターとは  
組織を超えて、多様なネットワークホルダーが集まり、未来志向で対話し、関係性をつくり、そこから創発されたアイデアに基づき、協働的アクションを起こしていくための「開かれた場」。

募集案内  
参加対象：本学の教職員、学生、COC連携自治体職員  
募集方法：メールまたはは地域連携・研究推進センターへ  
定員 先着40名  
締め切り 10月24日(金)

て取り組む初めてのフューチャーセッションが本学一一一教室で開催され、学部学生・大学院生二一名、教職員二三名、自治体等職員・企業関係者九名の合計三三名が参加しました。当日のテーマは「地(知)の拠点(COC)としての県立大の未来」でした。セッションはまずコーディネーターの総合管理学部丸山泰教授によるアイスブレイクに始まり、多

くのセッションを手がける、わが国の第一人者である株式会社フュ



ーチャーセッションズ代表・野村恭彦氏と同社・芝池玲奈氏のファシリテートによって、「二〇二〇年の熊本の課題」や「つくりたい熊本の未来」を語り合いました。近年、わが国でも企業を中心に浸透しつつあるフューチャーセン

ターですが、本学や県内ではまだ認知度が低いことから、その概念やセッションの運営手法を学ぶことも、目的のひとつでした。参加者からは「いろいろな人と対等な立場で対話できることが新鮮」、「さっそく自分の自治体で開催したい」という声がかれました。



### フューチャーセンターとは「イノベーションを生み出す場」

ある組織内だけでは解決しない課題の処理策や新しいアイデアを、多様な参加者の自由な対話によって生み出す「場」。個々の会合はフューチャーセッションと呼ばれる。セッションを組織するコーディネーターや会の進行役を務めるファシリテーターの役割は大きい。対話を通じて得られた「気づき」やネットワークをもとに、参加者自ら協働的なアクションを生み出すことが期待される。



## 第2回フューチャーセッション、開催

# 「熊本の未来を描く」をテーマに

### 約一〇〇名が県庁プロムナードに集う

COC事業の一環としてのフューチャーセッション第二回目は、一月二十九日に県庁プロムナードで開催されました。当日の参加者は九六名で、内訳は県庁・国・市町村等職員三四名、学生・教職員三二名、その他企業・NPO職員。

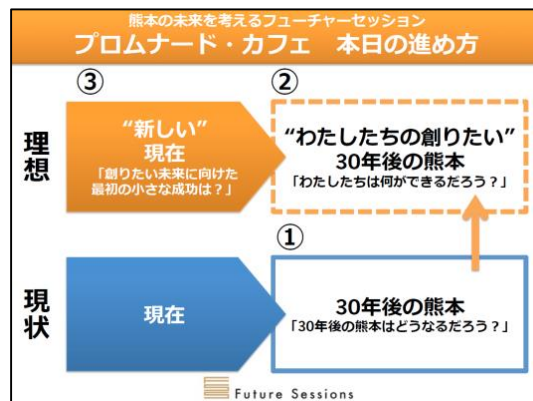
一般市民等三〇名でした。

今回のセッションは「熊本の未来を描く」をテーマに、第一回目と同じく、野村氏と芝池氏の二人がファシリテーターを務めました。

### 多様な手法で語り合い

このセッションでは、2〜3人が一組となつて「三〇年前の熊本が今どう変わったか」や「現在、未来に向けて取り組んでいること」について語る「ストーリーテリング」という手法をはじめ、参加者の発言から課題解決のヒントを得る「インスピレーショントーク」、意見の近い人を集めて具体的なアイデアを掘り下げる「マグネットテ

ーブル」、対話を通じて描かれた未来が実現したと仮定し、その実現に自分はどう関わったかを壁新聞で可視化する「クイックプロトタイプリング」等、課題を明確化し、その課題を解決するための自由なアイデアを引き出すための様々な対話手法が盛り込まれました。



最後は、輪になって、対話を経て気付いたことや、取り組みたいアクションを皆で共有する「サークル」でセッションを終了しました。終了後のアンケート調査では、多くの参加者が「満足した」「今後セッションに参加したい」と回答

されました。

### 今後も学内外で開催

「フューチャーセンター」は、特別な施設が無くても、ファシリテーションスキルとおもてなしの心があれば何処でも開催できる新しい会議の手法です。

本学ではこの「フューチャーセンター」をCOC事業の柱の一つとして、今後学内や県内各地で実施していく予定です。



HP サイト【PukCafe】に詳細を掲載! ↓ ↓ ↓  
<https://sites.google.com/site/pukcafe0212/>